

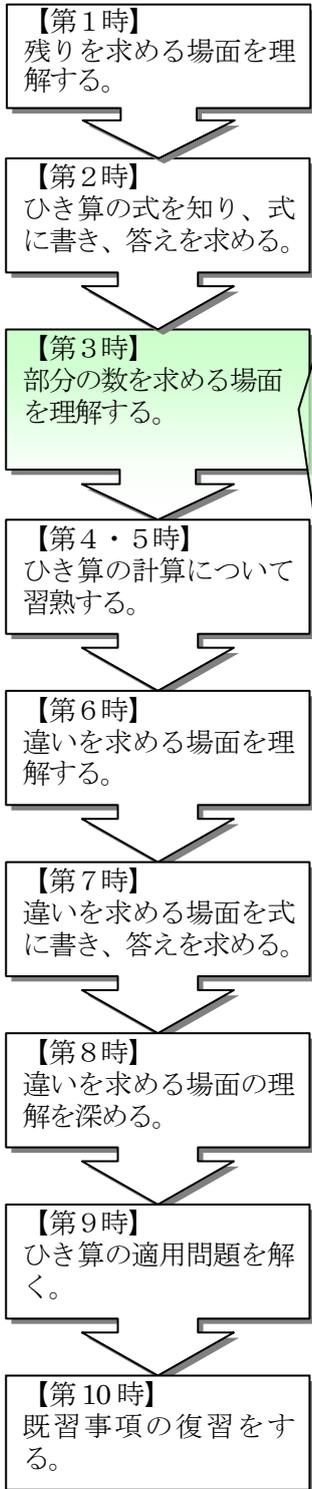
算数科 小学校 1年

単元名 ひきざん(1)
「のこりはいくつ ちがいはいくつ」

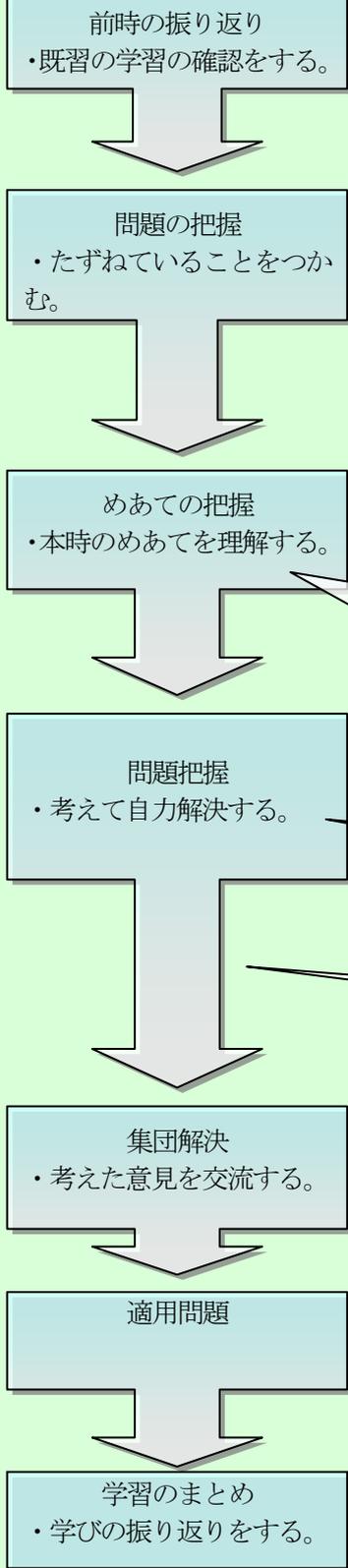
本時の目標

○数図ブロックを用いた活動を通して、求部分の場面を理解する。

単元の流れ



本時の流れ



【さし絵の把握】

☆取って残りを求めたことを思い出させる。



【問題文】

みんなで7にんです。おとこのこは4にんです。おんなのこはなんにんですか。



【留意点】

☆「わかっていること」と「たずねていること」をしっかりと把握させる。

【めあて】

ぶろっくを うごかして、しきを かんがえよう。

【めあての把握】

☆本時のめあては、数図ブロックを使って、部分の数をを見つけることである。ブロック操作を通して、自分の考えを説明させたい。

(発問) どのようにブロックを動かせばよいでしょうか。動かして、お話できるようにしてみましょう。

【ブロック操作】

- ① 数図ブロックを7個出す。
- ② 左手で4個、右側に移動させる。
- ③ 残った3個が女の子の数。

【自力解決】

☆ブロックの動かし方を相手にわかりやすく伝えられるようにする。

(発問) 自分の考えたブロックの動かし方を発表しましょう。

【問題文】

くじが10ぼんあります。はずれは6ぼんです。あたりはなんぼんですか。



【学習のまとめ】

☆友達のブロック操作や発表から、自分の考えとのちがいや同じ点を見つけさせ、自分の学習を振り返らせる。

単元の流れへ

HOME

授業展開例へ